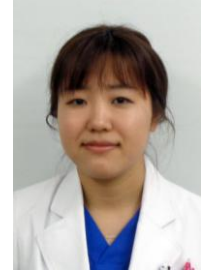


和歌山病院での実習を終えて



尾村 里奈

今回、呼吸器内科のポリクリの一環として和歌山病院で2日間実習させていただきました。

大学では悪性腫瘍の診療を主としているのに対し、和歌山病院は和歌山の結核拠点病院としての特徴をもった設備が整っていました。駿田副院長に講義や結核病棟の施設を案内していただき結核の空気感染という性質を深く理解することができました。結核の感染に恐怖心がありましたが、きちんと予防と対策をすると大丈夫だとわかりました。

南方院長のセミナーではレントゲン読影に関しておしえていただきましたが、大学生になってから『覚える』ということに専念し忘れがちであまりしないようになっていた『考える』ということの大切さを痛感することができました。院長がわたしたちの疑問や考えに対してとことん向き合ってください、間違ってもなぜそういう答えに至ったか一緒に考えてくださったからこそ納得しながら理解することができたと思います。考えるということをこれから常に意識してできるようにしていこうと思います。2日間という短い間でしたが、南方院長や駿田副院長をはじめ多くの先生方、職員の方々にお世話になり、大変充実した実習をおくることができました。お忙しい中、本当にありがとうございました。